

「茨城国体応援企画」

輝

け！ 第1走者 櫻井 愛菜さん（トランポリン）

みらいアスリート

このコーナーでは、来年の茨城国体開催応援企画として、市内出身でさまざまなスポーツの分野で活躍する人にスポットをあて、紹介していきます。



「記録と記憶に残る演技をしたい」

さくらい えな 櫻井 愛菜さん（小絹中学校3年）

3歳からトランポリンを始める。2018年2月の都道府県対抗大会で茨城県代表として出場し優勝。4月にコロンビアで開催された環太平洋選手権大会では個人3位、シンクロ、団体で優勝。7月の全日本ジュニア選手権大会では個人3位、シンクロ優勝の成績を残す。今年度は茨城県強化指定選手、茨城国体強化指定選手となっている。14歳。

輝

け！みらいアスリートの第1走者を務めるのは、トランポリン選手 櫻井愛菜さんです。櫻井さんは

国内外の大会に幾度も出場し、優勝経験もある実力者。今年度の茨城国体強化指定選手にもなっており、来年の茨城国体にも出場の期待がかかります。

今回はそんな櫻井さんに、トランポリン選手としての活動や競技の魅力、今後の目標を聞きました。

3歳からトランポリンを跳んでいた櫻井さん。競技として本格的に始めたのは小学校1年生のとき。

「新しい技に挑戦して、成功したときが楽し

い」と話します。「自分の実力次第でどんな難しい技にチャレンジできる」のも魅力の一つと語ってくれました。

練習は週に6日、稲敷市まで通っていて、オフは日曜だけというハードな競技生活。2時間半にわたる練習では「体幹トレーニングがきつい」。でも「やることでうまくなれるから頑張れる」と笑顔を見せます。自分のベストな体重や規定の体脂肪率をキープするため、普段から炭水化物を減らし、大会が近づくと「甘いものを食べない」という徹底ぶり。

初めて日本代表に選ばれたのは中学校1年生のとき。「家族や友人みんながすごく喜んでくれて。すごくうれしかった」。今では、国際大会出場の際はクラブの仲間や学校の先生、友人や家族が「日の丸」に寄せ書きをしてくれるそうで、「すごく力になる」と微笑みます。

全日本ジュニアの選手の中では、一番難度の高い技の構成で大会に挑んでいるという櫻井さん。「迫力のある演技を見てほしい」と自信を込めて話します。

来年の茨城国体で、初めてトランポリンが国体の正式競技種目に加わります。地元茨城開催の大会で、「記録と記憶に残る演技をしたい」と意気込みを語ってくれました。「高校卒業までに全日本選手権で優勝するのが目標。日本代表として国際大会で経験を積み、将来はオリンピックに出場したい」。その眼差しは、さらなる大きな目標に向けてられています。